

## 産業経済課

各種のイベント参加  
出店数や成果は

**竹田委員** 商工振興費

の中で、木古内町をPRするためのイベントに出店していますが、出店数や成果について



木古内町PRのためのイベント出店には  
その成果が求められています  
(昨年の緑の鶴岡農林水産まつり)

聞きます。  
塚主査 緑の鶴岡農林水産まつり等へのイベントには、町内から5業者が出店しています。

成果としては、出店先の業者と交流を行うなかで、取引に結びついている事例もあります。

また、木古内町をはじめ北海道新幹線の開業、はこだて和牛のPR等を行うなかでは様々な効果があると考えます。

## 建設水道課

税・使用料等の滞納  
町長の見解は

**平野委員長** 税や使用料等の滞納に対する不納欠損処分や滞納繰越金について、町長の見解を伺います。

**大森町長** 町場では、不公平感が極めて大きな話題となっており、担当には滞納をされて

いるかたへは厳正に対応するよう指示しています。

また、不納欠損処分は法律に基づき行っていますが、不納欠損処分に至るまでの対応が極めて大事であり、併せて指示をしています。

**大野副町長** 債権の消滅時効は、債権の種類によって異なりますが、住宅使用料については5年となっています。滞納者に対しては、裁判により退去してもらおうというのが町としての取り組みとなります。

また、管理職を含めた庁舎内の対策委員会では、滞納者に対し電話督促等の対応を行い、町全体でとして取り組む姿勢が必要だと思っています。

芝桜の管理委託  
チェック体制は大丈夫か

**竹田委員** ことしの芝

桜は昨年、手入れをしたのかと思うくらいひどい状態でした。委託先の仕事についてチェック体制はどうなっていますか。

**村上主査** 委託業務終了後、委託先より写真入りの作業状況等を記

した報告書の提出があり、この報告書で確認しています。

**若山建設水道課長** ことしの芝桜が良くなかったのは、天候不順とスギナの異常発生が要因だと思われま。また、芝桜自体の老朽化も一因となっていると思われ、今後、委託先の除草体制の強化を含め検討していきます。

## 決算審査を終えて

決算審査特別委員会  
委員長 平野武志



平成25年度決算審査特別委員会は、議長と監査委員を除き正副委員長を含め8名での委員会構成でした。人数的には若干不足かと感じましたが、各委員の積極的な質疑等もあり十分な審査が行われた結果、全会計が認定されました。

私事ですが、初めての委員長で不慣れな進行等もあったと思いますが、佐藤副委員長の存在感に助けられながら無事終わることができました。

決算審査は、各事業が適正に予算執行されているのかを審査することはもちろんのこと、次年度へ事業反映させるための意見反映される大事な委員会です。行政は、委員会で出された様々な意見を反映させ、次年度の予算編成に取り組んでほしいと思います。